

# 高知憲法速報

No.224 2010. 4. 30

発行:高知憲法会議事務局 088-872-3406

編集人 事務局 徳弘嘉孝

## 5月8日憲法集会に参加を

今年の集会は5月3日ではなく5月8日に開きますのでご注意ください。

集会名称;「輝け日本国憲法! 県民のつどい」

日時;2010年5月8日(土)午後1:30~3:30

場所;高新文化ホール7階ホール

参加費;500円

講演;神戸女学院大学教授・労働者教育協会常任理事

石川康宏さん「激動の世界と日本の進路」

報告;「NPT再検討会議要請団に参加して」

高知大学生3人を予定 高知県代表団13人の内30歳代が4人、20歳代が2人、18歳が3人です。

5月6日に帰国する代表のホットな報告を聞きます。

主催;高知憲法会議、高知県学習協

協賛;こうち九条の会

保育所を設けます。当日受付可能です。

## 強権国家めざす「国会改革」関連法案等の強行は許されない 憲法しんぶん速報版252号、253号より

内閣主導の憲法解釈に道を開く「国会改革」関連法案等の今国会成立をめざす動きが急です。与党国対は「23日を目途に国家公務員法改正案を衆議院で通過させ、直ちに2法案の審議に入る方針を確認」(4・14産経)し、衆議院議長に議会制度協議会開催を申し入れました。これに対し野党国対委員長会議は、「協議会」の開催反対、政治とカネ問題での証人喚問、集中審議を求めていくことで一致、野党4党は15日、その立場から議長に強く申し入れました。

与党国対は「協議会」開催でちががあかなければ、5月上旬にも法案を議員立法で提出することを確認しました。この背景には小澤幹事長の審議入りの見通しすら立っていない「官邸に対する苛立ち」(4・4読売)があります。同時に同紙は「党内では強権的な国会運営で成立させれば、参議院選挙で惨敗した安倍政権の二の舞になるとして先送りもやむを得ないという声

が出ている」とも報じています。

4月21日、全労連・自由法曹団・憲法会議の3者が主催する学習決起集会を全教会館で開き、100余人が参加しました。講演で愛知大学教授・小林武さんは、国会は統治機構の中心であるが、民主党の「国会改革」は、統治機構の改革、憲法構造(国制)の改変だと指摘しました。特別報告の赤旗政治部記者・中祖寅一さんは、民主党が多数決原理を持ち込み、議員立法で法案を提出しようとしていると厳しく批判、また改憲手続き法は「法律が完成していない」なかで施行日を迎えようとしているが、法律も制定当事者も想定していない破綻状態、と強調しました。

東京の憲法集会は日比谷公会堂で5月3日午後1時半から開かれます。法政大学教授・田中優子さん、伊藤塾塾長・伊藤真さん、社会民主党党首・福島瑞穂さん、日本共産党書記局長・市田忠義さんがスピーチ。俳優の市原悦子さんが語りと朗読を行います。集会終了後3時半から1万人銀座パレードを予定しています。

## 沖縄に連帯する高知県集会に250人

4月26日(月)高知市役所前で「普天間基地即時撤去・沖縄に新基地建設反対 高知県集会」が開かれ、250人以上が参加しました。集会は県平和運動センター、県平和委員会、サロン金曜日、平和な未来を考える高知の会の4者が共同で呼びかけて開きました。

サロン金曜日の山本景さんが開会挨拶、平和委員会の和田忠明さんが経過を含めた情勢報告を行いました。新社会党・横山定子書記長、日本共産党・春名なおあき参議院議員予定候補、社会民主党・浜辺影一副代表がそれぞれ連帯の挨拶。民主党・武内則夫参議院議員からメッセージが寄せられました。基地強化と軍事化を許さない決意を込めた集会決議を採択。平和な未来を考える会・田村和之代表が閉会挨拶。平和運動センターの山崎秀一議長が司会を務めました。集会後帯屋町を中央公園北口までデモ行進しました。

## 街頭宣伝署名について

第1と第3土曜日が九条の会、19日が憲法会議の街頭宣伝署名です。署名数の報告もお願いします。

5月1日(土)九条の会 1:30~帯屋町グリーンロード

5月15日(土)九条の会 1:30~同上

5月19日(水)憲法会議 5:30~同上